

日本臨床検査専門医会

平成 27 年度第三回全国幹事会議事録

平成 27 年 11 月 19 日

## 日本臨床検査専門医会 平成 27 年度第三回全国幹事会議事録

開催日時：平成 27 年 11 月 19 日（木）10 時 30 分～11 時 40 分

開催場所：長良川国際会議場第 2 会議室（岐阜）

出席者：佐守 友博会長，小柴 賢洋副会長，東條 尚子副会長

池田 均，菊池 春人，木村 聡，佐藤 麻子，佐藤 尚武，宮地 勇人，

米山 彰子，三宅 一徳 各常任幹事

五十嵐雅彦，河野 誠司，萱場 広之，清水 力，×谷 直人，下 正宗，末広 寛，

藤原 久美，宮崎 彩子，村上 純子，和田 隆志，渡邊 卓 各全国幹事

高木 康 監事，土屋 達行 監事

欠席者：大谷 慎一，上原 由紀，紀野 修一，村田 哲也，杉浦 哲朗，松永 彰，

柳原 克紀 各全国幹事

事務局：市川 綾子

（敬称略）

定刻，佐守友博会長の挨拶の後，議長として佐守友博会長を満場一致で選任した。議長は議長席につき開会を宣した。

### <審議事項>

#### 第一号議案 議事録署名人選任について

議長は本会の議事録署名人の選出を議場に諮ったところ満場一致をもって次のものを選任した。

議事録署名人 下 正宗，藤原 久美 各全国幹事

#### 第二号議案 平成 27 年度第二次補正予算案について

議長は，三宅 一徳庶務・会計幹事に平成 27 年度第二次補正予算案について説明させた。本年度は 4 月時点で決定していたネットワーク開発経費について第一次補正予算として差額分 1,417,000 円を増額し，総計 2,052,000 円したが，その後の追加開発経費（Q&A 機能修正，業務記録機能，事務局管理機能追加）として 324,000 円が追加されたことが説明された。議長は，この追加経費を第二次補正予算としてネットワーク開発経費に追加することの可否を議場に諮った。高木 康監事より中間会計でも赤字であり，資産および予算全体の構成を総会で明示し，可否を諮る必要があるとの指摘があり，総会での議を以て可否を決することとなった。なお，総会で提示された資産および第二次補正予算を資料 1 に示す。

#### 第三号議案 平成 28 年度予算案について

議長は，三宅 一徳庶務・会計幹事に平成 28 年度予算案（資料 2）について説明させた。収入の部については平成 28 年度の会員会費は連絡不達の会員を除外したため，平成 27 年

度より 30 万ほど減少している。その他の項目は平成 27 年度実績に応じた調整を行った。支出の部は平成 27 年度と同様の経費を計上した。実績に応じた調整を行ったほか、新たに事務局経費として補助事務員 1 名（週 1 日）分として 10 万円を、ネットワークメンテナンス費用として 18 万円を計上し、支出予備費 35 万円を含め収支決算は 0 を見込むことが説明された。

高木 康監事より平成 27 年度は会員会費収入が予算を大きく下回っているが、収入見込みを支出額が上回り赤字となる危険性はないかとの指摘がなされた。三宅一徳 庶務・会計幹事より平成 27 年度はネットワーク開発費を一般会計として計上したため赤字決済であるが、平成 26 年度までは会員会費収入不足分を支出削減と予備費でカバーしており黒字決済であったことが報告された。本予算案について議場に諮ったところ異議なく承認された。

なお、小柴 賢洋副会長より会費未納入者の会員としての取扱いについての確認がなされた。渡辺 卓全国幹事より会費未納者の取扱いは従来から資格審査委員会で繰り返し検討してきたが、現時点では取扱いが確定していないことが説明された。

佐守友博会長より会費未納者のリストを次回常任幹事会に提示し、支部別に対応を行うなどの方法を検討したいとの発言があった。

#### 第四号議案 名誉会員・有功会員推薦について

議長は、三宅一徳幹事に平成 28 年度に新たに名誉・有功会員として推薦する候補者名簿を提示・説明させた。本年度は名誉会員 3 名、有功会員 6 名が対象となり、資格審査委員会の審査を経て候補として推薦された。対象会員の推薦について議場に諮ったところ全員異議なく承認し、総会での議決を経て名誉・有功会員として推薦することが承認された。なお、該当の会員は以下の通り。（敬称略）

<名誉会員>	中原 一彦,	水口 國雄,	宮澤 幸久
<有功会員>	石原 明德,	入江 康司,	岡野 匡雄,
	園部 宏,	堀川 龍是,	山口 惠三

#### 報告事項

##### 1. 平成 27 年度会長・監事選挙報告

天野 景裕選挙管理委員長に代わり三宅 一徳 庶務・会計幹事から平成 27 年度会長・監事選挙は 9 月 27 日の開票を行い以下の結果であったことが報告された。（敬称略）

会長選挙：登 勉（得票率 97%）

監事選挙：高木 康

佐守 友博

##### 2. 平成 27 年度中間会計報告

三宅 一徳庶務・会計幹事より資料3に基づき平成27年11月10日現在の中間会計報告がなされた。収入では会員会費納入率は約88%で昨年度を上回るが、賛助会員会費納入率が低く、予算を下回る状況である。今後賛助会員に再度納入を促したい。支出はほぼ予定通り執行されているが、ネットワーク開発費2,052,000円を施行したため、年度収支は現時点で約30万円の赤字となっている。本年度末についてはほぼ予算通りの赤字が計上される予定であることが報告された。

### 3. 各種委員会報告

#### ①情報・出版委員会

宮地 勇人委員長より以下の報告があった。本年度LabCP1巻は、発行が遅れているが急ぎ発行予定である。NEWSも入稿が遅く、発行が遅れ気味になっている。若い先生方に協力をいただいているが、ベテランの先生方も是非投稿に協力をいただきたい。また、要覧については近日発行予定である。

#### ②教育研修委員会

菊池 春人委員長より、以下の報告があった。来年度の生涯教育講演会は春季大会時(3月25日)に「生理検査室の安全管理・精度管理」帝京大学 古川 泰司先生、「輸血検査室の診療支援と安全管理」東京医科大学八王子医療センター 田中 朝志先生の2演題で開催を予定していることが報告された。また、専門医会要覧に添付されている報告書例のうち古いものを一部差し替えて新しいものを作成した。また、11月21日に「臨床検査を学ぶ若手医師の集い」を共催することが報告された。

#### ③資格審査・会則改定委員会

池田 均委員長より本年度は15名の入会審査を行ったことが報告された。また、名誉会員・有功会員の審査を行ったことが報告された。

#### ④渉外委員会

小柴賢洋委員長より第32回臨床検査振興セミナーは2015年7月17日に「ISO15189」をテーマとして東京ガーデンパレスで開催され多数の会員の参加があった。

#### ⑤広報委員会

木村 聡委員長より、臨床検査振興協議会として7月29日・30日に厚労省講堂で開催された「子ども霞が関見学デー」に参加し、多数の来場者を得て好評であったことが報告された。また、「りんしょう犬さん」をLINEスタンプ化して活用するアイデアがあるが、無償配布の場合、振興協議会のコスト負担が大きいため検討中であることが報告された。

#### ⑥保険点数委員会

佐藤 尚武委員長より、平成 28 年度診療報酬改定に向け、内保連に対し本会から「血液採取」増点、免疫電気泳動検査診断加算新設の 2 項目を提案し、血液採取については内保連からも重点項目として取り上げられていることが報告された。全般としては厳しい改定が予想されることが併せて報告された。

#### 4. 専門分野別ネットワーク構築 WG 報告

河野 誠司全国幹事より以下の報告があった。専門分野別ネットワークシステムについては幹事の方々にリーダーとして協力をお願いしてトライアルを行い、問題点の抽出・修正を行った。現システムについては本日総会講演会で宮崎彩子全国幹事とともにデモを行う予定である。一部未完成部分もあり、完成を待って運用を開始する予定であることが報告された。

#### 5. 「全国検査と健康展」報告

佐藤麻子常任幹事より本年度の「検査と健康展」は 21 会場で延べ 41 名の会員が協力する予定となっている。本年は地域の専門医の参加が増えた。一部技師会側から日程変更の連絡不備があったこと、医師免許の現物提出を求められる例があった。全日程終了後、協力医にアンケートを実施する予定であることが報告された。

#### 6. 第 62 回日本臨床検査医学会学術集会関連

三宅一徳幹事より上記学術集会で総会、総会講演会、共催シンポジウム「ヘルスケアに拡大する臨床検査の現状と課題：臨床検査の専門家としてどう向き合うか」、「第 4 回臨床検査を学ぶ若手医師の会」が予定されていることが報告された。

#### 7. 第 26 回（平成 28 年度）春季大会（高知）について

杉浦 哲朗大会長に代わり三宅 一徳庶務会計幹事より、第 26 回（平成 28 年度）春季大会は下記の予定で開催予定であることが報告された。

第 1 日 3 月 25 日（金）関連行事（ホテル日航高知 旭ロイヤル）

- ・生涯教育講演会 14:30～ 16:30
- ・特別講演 臨床検査領域における質量分析技術の活用

千葉大学大学院医学研究院分子病態解析学 野村 文夫先生

- ・懇親会 18:00～

第 2 日 3 月 26 日（土）春季大会（高知市文化プラザかるぽーと）

9:00 ～ 10:50 シンポジウム I 「病院運営を支える臨床検査」

1. 情報システムの立場から 小倉 克己（高知大学医学部附属病院）

2. 生理検査の立場から 東條 尚子（三楽病院）
  3. 検体検査の立場から 通山 薫（川崎医科大学）
  4. 感染対策の立場から 一山 智（京都大学医学部）
- 11：00 ～ 12：00 総 会
- 12：00 ～ 12：50 ランチョンセミナー
- 13：00 ～ 14：50 シンポジウムⅡ 「いよいよ始まる新専門医制度」
1. 専門医機構の立場から 倉本 秋（高知県医療再生機構）
  2. 行政の立場から 家保 英隆（高知県健康政策部）
  3. 専門領域の立場から 内科系 横山 彰仁（高知大学医学部）  
臨床検査 山田 俊幸（自治医科大学）

#### 8. その他

- 1) 佐守友博会長より共催シンポジウムは「検体測定室」のような業態が生まれたことにどのように対応するかをテーマとするが、最近「検体測定室連絡協議会」が発足し、佐守会長が調査のため参加しており、動向を注視していることが報告された。
- 2) 佐守友博会長より高知大学医学部病態情報診断学講座教授公募について応募資格として、「臨床検査専門医資格を有する者」という条件が含まれており、本会会員に協力をいただいているが、公募が12月18日までが延期されている。多くの会員に協力をいただきたいとの発言があった。
- 3) 宮地勇人常任幹事より広報効果の高い「DOCTOR'S MAGAZINE」に臨床検査の日イベントが紹介されたことが報告された。

以上をもって全議案の審議並びに報告を終了したので、議長は閉会を宣し解散した。

議事録署名人

平成28年 3月 21日

下 正 宗

平成28年 3月 28日

藤 原 久 美

## 平成 27 年第二次補正予算案

27年	項目	一次補正予算額	二次補正予算案	
収入	入金			
	会員会費	6,740,000	6,740,000	
	賛助会員会費・寄付金	4,000,000	4,000,000	
	その他	1,015,000	1,015,000	
	入金合計	11,755,000	11,755,000	
支出	庶務経費	3,630,000	3,630,000	
	事業経費	諸事業費	7,415,000	7,415,000
		専門医ネットワーク開発費	2,052,000	2,052,000
		ネットワーク追加開発経費		324,000
		予備費	75,000	75,000
		小計	9,542,000	9,866,000
	出金合計	13,172,000	13,496,000	
収支決算		-1,417,000	-1,741,000	

## 平成 24 年度～平成 26 年度 資産推移 (単位・円)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
収入	10,720,693	11,301,667	10,516,926
繰越金	14,697,976	14,933,058	17,237,176
支出	10,485,611	8,997,549	8,952,973
定期預金	10,000,000	10,000,000	10,000,000
総資産	24,697,976	24,933,058	27,237,176

## 平成 28 年度予算案

		項 目	平成 27 年度予算	平成 28 年度予算	
収入	入金	会員会費	6,740,000	6,475,000	
		賛助会員会費・寄付金	4,000,000	4,000,000	
		小 計	10,740,000	10,475,000	
	その他	広告収入	400,000	200,000	
		教育セミナー参加費	400,000	350,000	
		生涯教育講演会参加費	100,000	100,000	
		振興セミナー参加費	100,000	100,000	
		利息	15,000	5,000	
	入金合計		11,755,000	11,230,000	
	支出	庶務経費	事務局雑費	150,000	150,000
通信費(事務局)			170,000	170,000	
人件費			1,400,000	1,500,000	
FAX 使用料			60,000	60,000	
事務所維持費			1,700,000	1,700,000	
設備費			150,000	150,000	
小 計			3,630,000	3,730,000	
事業経費		印刷代	2,000,000	2,000,000	
		要覧印刷代	550,000	0	
		通信費	800,000	800,000	
		春季大会補助金	500,000	500,000	
		臨床検査振興セミナー費	850,000	950,000	
		教育セミナー費	750,000	750,000	
		会議費	1,000,000	1,000,000	
		交通費	70,000	70,000	
		宿泊費	20,000	20,000	
		原稿料	100,000	100,000	
		専門医ネットワーク開発費	2,052,000	0	
		専門医ネットワーク維持費	—	180,000	
		HP 維持費	170,000	170,000	
		JCCLS 会費	50,000	50,000	
		WASPALM 会費	55,000	60,000	
		臨床検査振興協議会	300,000	300,000	
		内保連	200,000	200,000	
		予備費	75,000	350,000	
		小 計	9,542,000	7,500,000	
		出金合計		13,172,000	11,230,000
		収 支 決 算		-1,417,000	0

平成27年度中間会計報告  
(平成27年1月1日～11月10日)

27年	項目	平成27年度予算額	中間決算額	予算と決算の差	
収入欄	入金	会員会費	6,740,000	5,595,000	-1,145,000
		賛助会員会費・寄付金	4,000,000	3,200,000	-800,000
		小計	10,740,000	8,795,000	-1,945,000
	その他	広告収入	400,000	131,566	-268,434
		教育セミナー参加費	400,000	320,000	-80,000
		生涯教育講演会参加費	100,000	230,000	130,000
		振興セミナー参加費	100,000	132,000	32,000
		利息	15,000	2,387	-12,613
	小計	1,015,000	815,953	-199,047	
	入金合計		11,755,000	9,610,953	-2,144,047
支出欄	庶務経費	事務局雑費	150,000	140,758	9,242
		通信費(事務局)	170,000	113,804	56,196
		人件費	1,400,000	1,101,437	298,563
		FAX使用料	60,000	51,190	8,810
		会員登録	0	0	0
		事務所維持費	1,700,000	1,444,839	255,161
		設備費	150,000	0	150,000
		小計	3,630,000	2,852,028	777,972
	事業経費	印刷代	2,000,000	918,543	1,081,457
		要覧印刷代	550,000	0	550,000
		通信費	800,000	597,287	202,713
		春季大会補助金	500,000	500,000	0
		臨床検査振興セミナー費	850,000	999,891	-149,891
		教育セミナー費	750,000	490,594	259,406
		会議費	1,000,000	686,422	313,578
		交通費	70,000	64,160	5,840
		宿泊費	20,000	8,000	12,000
		原稿料	100,000	0	100,000
		専門医ネットワーク開発費	2,052,000	2,052,000	0
		HP維持費	170,000	131,471	38,529
JCCLS会費	50,000	50,000	0		
WASPALM会費	55,000	56,896	-1,896		
臨床検査振興協議会	300,000	300,000	0		
内保連	200,000	200,000	0		
予備費	75,000	0	75,000		
小計	9,542,000	7,055,264	2,486,736		
出金合計		13,172,000	9,907,292	3,264,708	
収支決算		-1,417,000	-296,339		